固定資産税耐震改修減額申告書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　大槌町長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所（所在地）

申　告　者

（納税義務者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名（名称）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　（　　　）　　　－

　　　　　　住　所

代　理　人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　（　　　）　　　－

大槌町町税条例附則第10条の３（第７項・第10項）の規定に基づき、次の家屋に係る住宅耐震改修に

伴う固定資産税の減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて申告します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 家屋の詳細 | 所在・地番 | 上閉伊郡大槌町 | | |
| 家屋番号 |  | 種類（用途） |  |
| 構　　造 |  | 床　面　積 | ．　㎡ |
| 建築年月日 | 年　　月　　日 | 登記年月日 | 年　　月　　日 |
| 耐震改修工事  完了年月日 | 年　　月　　日 | 耐震改修工事に  要した費用 | 円 |
| 三ヶ月以内に提出  できなかった理由 | ※　工事完了日から３ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。 | | | |
| **【町処理欄】太枠内は職員が記入しますので，申告者の方は記載不要です。** | | | | |
| 備　　　　考 | 添付書類  □　増改築等工事証明書又は住宅耐震改修証明  □　耐震改修に要した費用の確認ができる書類（領収書等）  □　改修工事後の建物平面図及び写真  □　領収書（改修工事費用の支払いを確認できるもの）  □　国又は地方公共団体から耐震改修に係る補助金等の交付通知書の写し（ない場合は不要）  □　長期優良住宅認定通知書の写し（改修工事により認定長期優良住宅となった場合） | | | |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入方法は裏面に記載しております。

記入方法

　１　申告者（納税義務者）の欄は，住宅耐震改修に伴う固定資産税の減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所又は所在，氏名又は名称及び電話番号を記入してください。

　２　代理人の欄は，納税義務者が法人の場合は法人を代表して申告する人，その他の代理人の場合はその代理人の住所，氏名及び電話番号を記入してください。

　　　なお，法人及びその他の代理人の場合は，納税義務者からの委任状を添付してください。

　３　家屋の詳細の欄は，所在・地番・家屋番号・種類（用途）・構造・床面積・建築年月日・登記年月日・耐震改修工事完了年月日・耐震改修工事に要した費用をそれぞれ記入してください。

　　なお，主だった項目は納税通知書に添付されている「固定資産税課税明細書（家屋）」若しくは「固定資産（土地・家屋）課税台帳兼名寄帳」をご覧いただければ確認が可能です。

　※記入例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 家屋の詳細 | 所在・地番 | 上閉伊郡大槌町〇〇■■－□□ | | |
| 家屋番号 | ◇－□□ | 種類（用途） | 専用住宅 |
| 構造 | 木造 | 床面積 | 115．50㎡ |
| 建築年月日 | 昭和56年10月20日 | 登記年月日 | 昭和56年10月20日 |
| 耐震改修工事  完了年月日 | 令和５年12月15日 | 耐震改修工事に  要した費用 | 55万円 |

４　備考欄は職員が記入しますので，記載の必要はありません。